

第1回 Okinawa Pacific Eye Conference

謹啓

皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび「第1回Okinawa Pacific Eye Conference」を

下記日程で開催することとなりましたのでご案内申し上げます。

つきましてはご多用とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ
是非ともご出席を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2021年1月16日(土) 18:00~20:00

【ZOOM】を使用したWEB回線でのリアルタイム配信

《裏面を御参照の上、**必ず事前参加登録**をお願い致します》

『Opening Remarks』 知念 靖 先生 (沖縄県眼科医会 会長)

座長

古泉 英貴 先生

(琉球大学大学院医学研究科医学専攻眼科学講座 教授)

講演Ⅰ 18:00~18:40

『緑内障治療にまつわる最近の話題』

井上 俊洋 先生

(熊本大学大学院生命科学研究部眼科学講座 教授)

講演Ⅱ 18:40~19:20

『前眼部細菌感染症に対する

抗菌薬治療の変遷と現状』

井上 幸次 先生

(鳥取大学医学部視覚病態学 教授)

講演Ⅲ 19:20~20:00

『黄斑上膜 …疫学・症状・手術治療…』

堀口 正之 先生

(藤田医科大学医学部眼科学教室 教授)

主催:千寿製薬株式会社

講演 I

緑内障治療にまつわる最近の話題

井上 俊洋 先生 (熊本大学大学院生命科学研究部眼科学講座 教授)

緑内障は現時点で我が国の後天性失明原因の第1位であるが、高齢化が進行するほど有病率は高くなることから、その診療が社会に与えるインパクトは、今後ますます大きくなると推測される。緑内障治療の基本は、日本緑内障学会発行の緑内障診療ガイドラインに明示されている。2018年1月に、その最新版である第4版が発表されたが、その後も概念、診断法、治療法は進歩し続けている。本講演では、緑内障治療にまつわる最近の話題について述べる。新薬に加え、新たなデバイスを紹介するとともに、MIGSやマイクロパルス毛様体光凝固といった治療手法の成績の検討も行い、皆様と一緒に緑内障治療の知識をアップデートすることで、明日からの診療の一助となれば幸いである。

講演 II

前眼部細菌感染症に対する抗菌薬治療の変遷と現状

井上 幸次 先生 (鳥取大学医学部視覚病態学 教授)

前眼部細菌感染症の治療・予防を考える上で、その変遷をよく理解しておくことが必要である。最初の大きなターゲットはクラミジアによるトラコーマであったが、それを克服するために開発されたマクロライド系をはじめとした種々の抗生物質は、他の細菌感染症の治療に役立つことになった。その後、緑膿菌角膜炎に苦しめられたことが、アミノグリコシド系の点眼薬の開発を促したが、最近では広いスペクトルで効き、抗菌力も強いフルオロキノロン系点眼薬が使用できるようになり、昔に比べて細菌感染の治療は容易になったかのように見える。しかし、フルオロキノロン系点眼薬はすぐれた薬剤であるがゆえに使いすぎ、頼りすぎの一面があり、耐性化も含めた問題点がおこってきている。それに対してアジスロマイシンなど他の系統の抗菌薬をうまく使用するなどの方策が今後必要と考えられる。また、コンタクトレンズ使用や超高齢化などの昔はなかった問題も感染に影響して多様化している。本講演ではこのような現在の前眼部感染症の問題点についても考えてみたい。

講演 III

黄斑上膜 ---疫学、症状、手術治療---

堀口 正之 先生 (藤田医科大学医学部眼科学教室 教授)

1971に Roth & Foo が剖検(20~90歳)から黄斑上膜の発症率は5.4%と報告した。しかし、60歳以上では10%以上であった。その後多くの population-based study が行われたが、その発症率は1.02%から28.9%と大きく変動した。最近では2980眼を対象にOCTを行い、発症率は34.1%との報告があった(Beaver Dam Study 2015)。黄斑上膜はかなり頻度の高いcommon disease である。しかし、黄斑上膜には cellophane macular reflex と呼ばれる症状の軽いものから preretinal macular fibrosis と呼ばれる重症例まであり、どの時点で治療(手術)の適応となるか判断が困難な場合がある。黄斑上膜の主要な症状は、視力低下、変視症、大視症である。これらの症状がどのような経過をたどるのか、いくつかの症例を提示してお話する。さらに当院で手術した症例から集めたデータをもとに、この3症状の相互関係と手術適応について検討する。また、最近話題の3D手術を用いた黄斑手術についてお話する。

事前参加登録の御案内

こちらのURLもしくはQRコードから視聴の事前登録をお願い致します。

https://zoom.us/webinar/register/WN_bAXYmDoQSdyFtb9ZCA9EIw

※本名でのご登録をお願い申し上げます。



主催：千寿製薬株式会社